

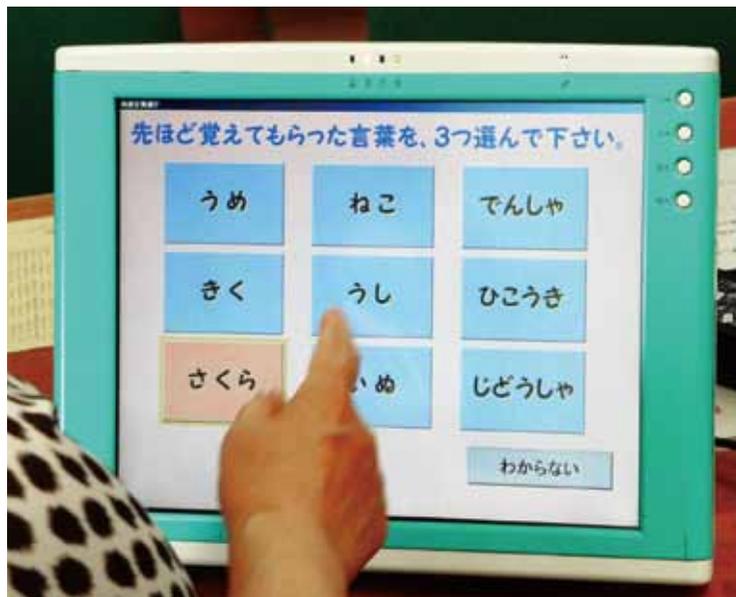


岡田 聡 議員

認知症も集団検診に！

町長

先進事例を調査したい



タッチパネル式の認知症検査器

【岡田】近年、高齢者の認知症が増加し、そのケアが家庭や社会の大きな負担になりつつある。

認知症の早期診断が直接治療に結びつき、進行を遅らせる介護予防の可能性が見えてきているが、集団検診に加えられないか。

【町長】集落での転倒予防教室や「いきいき

ふれあいサロン」で簡易検査を行っている。集団検診で行うには、専門医や検査機材の確保などが必要。

【岡田】趣味・興味のある仕事・有酸素運動などを続けることが、予防に効果があるという研究結果も出ているが。

【町長】先進事例を調査し、検討したい。

発注工事の 価格は適切か？

町長

基準にそっている

【岡田】「町単独の工事や農林関係の工事では、単価が低く赤字だ」という声が多いが。

【町長】県土整備局や農林水産省が定めている、積算基準や実施設計単価を使用している。

【岡田】設計金額と発注金額との差はないか。また、農林関係で仮設経費は出せないか。

【町長】差はない。農林の工事では、国の基準で仮設道路は認められない。

【岡田】町内の産業・雇用を守るためにも、適切な工事費で発注す

べきと考えるが。

【町長】提案の思いを

受け、国や県の工事と合わせて進めたい。



町道の拡幅工事